



「文化財防火合同訓練」を実施します

第71回文化財防火デーに合わせて、2025年1月26日（日）、養父市消防団関宮方面隊と南但消防本部養父消防署合同による演習火災訓練を大雲寺（養父市三宅）付近で実施します。

1949年1月26日に現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上するとともに貴重な壁画等が焼損しました。

養父市消防団員と南但消防本部職員の相互の連携強化と技能向上を図り、地域における文化財愛護の精神で先人の築いた貴重な文化財を後世に継承する意識を醸成することを目的とし、合同で防火訓練を実施します。

1 日時 2025年1月26日（日） 午前8時30分開始

2 場所 大雲寺（養父市三宅29番地）付近

3 内容

養父市三宅区内にある阿弥陀堂での火災を想定し、養父市消防団関宮方面隊及び南但消防本部養父消防署の合同による放水（送水）訓練を実施します。

阿弥陀堂内の「木造阿弥陀如来立像及び朽木仏像群」は、養父市文化財保護条例で養父市指定文化財に定められています。

4 駐車場所について

当日取材する際は、別紙「一般車両駐車場所」に駐車してください。

問合せ

市民生活部 関宮地域局 局長 田中 貴樹 担当者 小谷 史裕

電話 079-667-2331

令和7年1月26日(日)
三宅区内 文化財防火訓練配置図

- 吸水、中継地点
- ◆ 放水点
- 交通整理員
- ★ 本部

